

---

# 犬は灰になるために生まれたんですか?

夜宮 凜

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

犬は灰になるために生まれたんですか？

### 【ISBNコード】

278852

### 【作者名】

夜宮 凜

### 【あらすじ】

飼い犬の「ユメ」をとつても可愛がっていた佐々木燐は

父 佐々木雄介 の犬アレルギーよつてユメを保健所へ送つた。

母 佐々木京子 も可愛がつていたが全然悲しんでなかつた。

学校へ行くと、ひどいじめ。家では孤独。

この時、先輩の熊崎翔太に恋をしてしまつた・・・。

## 犬を保健所に送る日

ワン！ ワン！

「ユメ！ ……！ ユメ！ ……！」

私は、佐々木燐

今日、12/24はユメを保健所に送る日だ。

「燐。 しあわせがないじゃなし……。 お父さんが急に犬アレルギーになつたんだから。」

『・・・』

我慢できない。

『新しい飼い主を探せばいいじゃん！！ 無理なら学校で飼えればいいじゃん！！ だつたら・・・ なんで犬なんか飼つたの！？ もともと飼わなければよかつたじゃん！？！？！？』

「燐・・・。ごめんね。 お父さん。 察は余命半年なんだ。」

『お父さんが・・・？』

「うん・・・。だから・・・。仕方ない事なのよ。」

『そんな・・・。』

「燐！ 学校遅れるわよー」

遅れたら何になるわけ？ 別に・・・ 怒られるだけじゃん。

私は、いつも遅刻。 理由はイジメられるから。

・・・。 家ではお父さんに虐待。 でもお父さんは入院。

「やひまあみる」 なんて思つちやつたりした。

「燐。 おはよ。 今日もトイレ掃除よろ～」

『分かりました。 乙姫さま。』

「あら。 今日はやけに機嫌が悪いのねえ・・・。 命令されるのそん

なに嫌なの?』

『そんなことでは……。』

『いいわ。あとでトライレに来なさい。』

「いいわ。あとでトライレに来なさい。』

「私にそんな顔を見せた罰よ!!」

私は。乙姫にいじめられている。

いつも、汚い雑巾で顔を拭かれて、

目では見えない。体を蹴つたり殴つたり。

時は・・・殺されそうになつたことだつてあつた。

『やつやめて・・・!』

『逆らつた。1回』

そういうと乙姫は私の足を蹴る。

『いつ・・・』

「なーにやつてんのかなー?』

『先輩・・・。燐!これでも飲んでろ!!』

乙姫は私に媚薬を入れた。

『これ・・・・・・』

『佐々木。お前大丈夫か?媚薬入れられたけど。』

『ちよつと・・・暑い・・・です//』

『じゃあ。保健室行くか。歩けるか?』

『足・・・。痛くて歩けません//』

『どうか。』

先輩は私をお姫様だっこすると、保健室へ連れもらつた。

『休んでろよっ!』

『ありがとうございます//』

私。先輩 熊崎翔太 に恋をしてしまつた……。

くまざきしょうた

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7885z/>

---

犬は灰になるために生まれたんですか？

2011年12月25日13時54分発行